

# 県社協のひろば

## 中高年離職(求職)者職場体験事業を実施

福祉人材センターでは、平成十一年度よりヘルパー資格等を保有する四十歳以上の中高年離職(求職)者を対象に、自らの手で就職先を開拓できるように、施設等の職場体験事業を実施しており、本年度は、二月六日から二十名の参加のもと実施しました。

二月六日の初日は、「職場体験に臨むにあたって」と題し、目黒裕氏(福敬愛会法人事務長)にお話しいただきました。目黒氏から

は、介護保険制度導入後の老人福祉施設の経営状況や中高年者の雇用状況に触れながら、中高年という年代層に期待される役割や、現場実習に臨む意識、好印象を与える姿勢・態度等についてアドバイスをいただきました。その後、参加者は三日間の日程で、特養等で入浴や食事介助、作業指導、デイサービス時の送迎等の業務を実際に体験しました(二月十二日～三月七日の期間)。

三月十三日には、実習を終えての感想や反省点を自由に述べ、あう懇談会を開催しました。参加者からは、「職員交代の引継ぎや書面等による徹底した連絡体制や、衛生面での取り組みには非常に感心させられるとともに、改めて施設の仕事の重要性を感じた」「実

習担当者から、職員として利用者に関わる上で、精神面での助言をいただけただけだ」などの意見が多く寄せられました。一方、「利用者との精神的な繋がりを深めていくことが必要であると思うので、年代等を考慮した支援体制が今後必要だと感じた」といった意見も出され、福祉の仕事の難しさを改めて知る機会となりました。また、施設側からのアドバイスとして「利用者の目線にたった姿勢で実習に取り組んでいた」との意見があった反面、「不慣れなことも多く、戸惑いを感じていたようだが、利用者を不安にさせない態度を意識すること」等の声もあり、就労促進への課題を感じ取ることができた事業となりました。

(福祉人材課)

## 平成14年度かながわ福祉人材研修センター研修プログラム年間計画

	研修事業名	実施時期
1	新任施設等職員研修(追加研修を2月に予定)	5～7月
2	児童福祉関係職員研修	実施時期中
3	身体障害福祉関係職員研修	11月
4	知的障害福祉関係職員研修	8月
5	高齢者福祉関係職員研修	8～9月
6	社会福祉施設等幹部職員研修	11～12月
7	社会福祉施設長研修	10～11月
8	権利擁護等課題研修	適時
9	サービス提供責任者育成研修	6～9月
10	スーパーバイザー育成研修(指導的職員) (施設長) (研修修了者)	9～11月 7月 1月
11	職場内研修担当者研修	6～7月
12	対人援助技術研修	2～3月
13	救急法研修	5・7月
14	介護支援専門員実務研修【県指定】	1月～
15	訪問介護員1級研修【県指定】	7月～3月
16	身体障害者ガイドヘルパー養成研修【県委託】	8月～10月
17	知的障害者ガイドヘルパー養成研修【県委託】	9月～11月
18	難病患者等ホームヘルパー養成研修【県委託】	9月
19	介護支援専門員実務研修受講試験準備講習会	試験日の前 2か月
20	介護支援専門員現任研修【県指定】	6～8月
21	福祉用具プランナー研修	実施時期中 調整
22	福祉用具プランナーフォローアップ研修	実施時期中 調整
23	介護支援専門員等福祉用具アセスメント研修	実施時期中 調整

(お問合せ先) 研修研究課 ☎045-311-1429/FAX045-313-0737

### 人事異動(四月一日付) ※常勤職員のみ

- ◆総務企画部
  - 総務課 木村善光、福岡真実
  - 企画課 石橋章子
- ◆地域福祉部
  - 社会福祉事業課 橋本謙
  - 地域活動支援課 課長 佐藤光洋、高橋元史
  - かながわ長寿社会開発センター 担当課長 池沢公利、古張忍
  - 生活支援担当
    - 部長 今泉邦彦
- ◆かながわ福祉人材研修センター
  - 研修研究課 杉浦幸信、稲毛優子
  - 福祉人材課 課長 鈴木和夫、試験実施本部担当課長 斎藤昭
  - ◆かながわ福祉推進センター
    - 所長 兼 かながわともしびセンター 所長 沖津善弘
    - ◆かながわともしびセンター
      - ◆かながわともしびセンター
        - ともしび普及課 課長 鶴巻三津郎、加藤明成、井上直、矢野三四郎
        - バリアフリー普及課 比佐巖子、菊地隆雄、杉崎敦子
        - ◆かながわボランティアセンター
          - 本間智恵子、鈴木雅彦、松永文和
          - ◆かながわ権利擁護相談センター
            - 所長代理 松本まゆ美、森藤佳代
  - 【退職者】野々村カヨ子